

2022年10月12日

## ACK

サテライトプログラム「Flowers of Time」 出展アーティスト発表

## Flowers of

A C K  
Satellite Program2022年11月10日〔木〕-20日〔日〕  
本願寺伝道院November 10 Thurs. - November 20 Sun., 2022  
Hongwanji Dendoin入場料: 1,000円 (オンライン事前予約制)  
Admission: ¥1,000 (Tickets must be booked in advance online)主催: Art Collaboration Kyoto 実行委員会 | スペシャルパートナー: 善和会ヘルスケアシステム  
Organizer: Art Collaboration Kyoto Executive Committee  
Special Partner: Rakuwakai Health Care SystemElaine Sooki | Coat of Arms III, 2022  
Courtesy of the artist and Night Gallery, Los Angeles  
Photo: Niki Maier

Time

京都府（知事：西脇隆俊）と Art Collaboration Kyoto 実行委員会は、ACK の新たな企画としてサテライトプログラム「Flowers of Time」を本願寺伝道院にて、ACK の会期より先駆けて11月10日（木）から20日（日）まで開催いたします。

本展は、私たちが平等にもつ「時間」という概念について、ACK プログラムディレクターの山下有佳子によるキュレーションのもと、フェリックス・ゴンザレス＝トレス、ユージーン・スタジオ／寒川裕人、加藤慎也、リー・ミンウェイ、中川幸夫、小瀬真由子、コア・ポア、佐々木類、エレヌ・ストッキの、9組による多様な作品を通して模索します。

展示は、普遍的な時間概念を想起させるような作品から始まり、個人的な時間としての「記憶」や、文化的な時間としての「歴史」、物が保持する時間としての「痕跡」など、さまざまな時間に関する作品を紹介します。

普段私たちが認識している相対的な時間ではなく、個々の中にある絶対的な時間や、人間のスケールでは測れない時間に向き合うことを通して、今を生きる私たちが平等かつ限られた時間の中で、互いを尊重し、共存していく方法について問い掛けます。



会場である本願寺伝道院は、1912（明治45）年に東京帝国大学 教授・伊東忠太の設計による通常非公開の重要文化財で、イギリスの建物をイメージしたレンガ壁やイスラム様式のドームなど、さまざまな建築様式を取り入れた独創的な建築です。「歴史の重なりが美を生み出す」ということを再確認させる圧倒的な建築美も合わせて堪能いただけます。

**ACK プログラムディレクター 山下有佳子のコメント：**アートフェアには、その大きなコミュニティという特性を生かして、世界各国のアーティストやコレクターの皆様と連携し、多様なアートを見ていただく機会を作るミッションがあると思っております。また通常非公開の本願寺伝道院を会場とした本展が、ACK を通じて来場者の皆様に普段見られない京都を見ていただくきっかけとなれば幸いです。

### Flowers of Time 開催概要

**展示作家：**フェリックス・ゴンザレス＝トレス、ユージーン・スタジオ／寒川裕人、加藤慎也、リー・ミンウェイ、中川幸夫、小瀬真由子、コア・ポア、佐々木類、エレヌ・ストック

**開催日時：**2022年11月10日（木）-11月20日（日） 10:00-17:00 ※11月17日（木）は招待者のみ

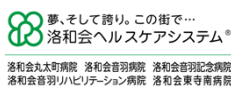
**会場：**本願寺伝道院（京都市下京区玉本町196）

**入場料：**1,000円（オンライン事前予約制）

チケット発売中 <https://www.e-tix.jp/a-c-k-dendoin/>

**主催：**Art Collaboration Kyoto 実行委員会

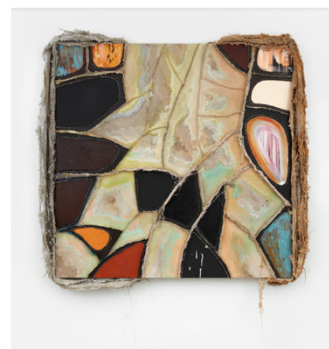
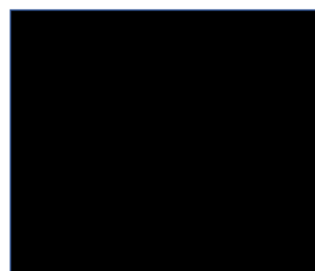
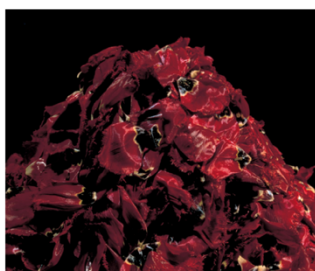
**スペシャルパートナー：**洛和会ヘルスケアシステム



**URL：**<https://a-c-k.jp/ack-curates/>

**アクセス：**京都市営地下鉄烏丸線「五条駅」徒歩10分、JR・近鉄「京都駅」徒歩15分、  
京都市バス・京阪バス「西本願寺前」徒歩2分

### 出品作品(参考画像)



5

6

7

8

9

1. 中川幸夫《魔の山》1989年 撮影: 中川幸夫
2. 小瀬真由子《醒めない》2022年
3. 佐々木類《植物の記憶: Subtle Intimacy (2012-2022)》2022年 撮影:市川靖史
4. ユージーン・スタジオ/ 寒川裕人《想像 #1 man》2021年 タグ\* チアートコレクション蔵
5. 加藤慎也《Thousand Stories》2022年
6. リー・ミンウェイ《水仙との百日》1995年 Photo courtesy of LEE Studio and Perrotin
7. コア・ボア《Inside Gathering》2022年
8. フェリックス・ゴンザレス＝トレス《Untitled (March 5th) #2》1991年 公益財団法人石川文化振興財団蔵 Courtesy of The Felix Gonzalez-Torres Foundation © Felix Gonzalez-Torres
9. エレーヌ・ストッキ《The Slouch》2021年 Courtesy the artist and Night Gallery Photo: Nik Massey

広報用画像は[こちら](#)

## ACK チケット販売中

メイン会場とサテライト会場の2種類のチケットがあります。

両チケット共にオンラインによる事前予約制です。枚数限定のためお早めにお求めください。

## ACK チケット

メイン会場：国立京都国際会館

価格：早割価格 一般 2,500円 大高生 1,000円 ※10月31日(月)まで  
通常料金 一般 3,000円 大高生 1,500円

URL：https://e-tix.jp/a-c-k/

## ACK 開催概要

開催日程：一般公開 2022年11月18日(金) -11月20日(日)

内覧会 11月17日(木) ※報道関係者と招待者のみ

開催時間：12:00-19:00 (最終日は17:00まで)

※最終入場は閉場の1時間前まで

メイン会場：国立京都国際会館 イベントホール (住所：京都市左京区宝ヶ池)

出展ギャラリー数：64 (12カ国 / 地域、21都市)

主催：Art Collaboration Kyoto 実行委員会

京都府、一般社団法人日本現代美術振興協会、一般社団法人日本現代美術商協会、  
一般財団法人カルチャー・ヴィジョン・ジャパン、京都商工会議所、  
公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー

助成：令和4年度 内閣府 地方創生推進交付金活用事業、令和4年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業

URL：a-c-k.jp

最新の情報は Web や各種 SNS をご確認ください。

問い合わせ先：

ACK 実行委員会 事務局 広報担当：市川、熊野

E-mail [press@a-c-k.jp](mailto:press@a-c-k.jp)

